

平成26年度事業報告

高松市塩江美術館

□ 展覧会

ア 開催展数 11展 (内訳 企画8展・常設3展)

イ 開催延日数 554日間

ウ 入場者延数 11,377人 (1日平均20.5人)

エ 主催展一覧

□ 企画展 開催展数：8展 開催日数：257日間 入場者数： 5,529人 (1日平均21.5人)

展覧会名	会期	日数	入場者数	展覧会の内容
※今日を過ごす方法	2/22(土) ～ 4/20(日)	18日	340人 (18.9)	県内外で活躍する木浦奈津子・柴田七美・炭田紗季・高松明日香によるグループ展。
及川みのる展 メルヘンカモン	4/27(日) ～ 6/15(日)	43日	1,201人 (27.9)	宮城県気仙沼市出身の及川みのるによる個展。陶による女性像を中心に、版画や写真、インスタレーションなど約30点を展示。
猪熊弦一郎・川島猛・四宮金一 いろとかたちの時空間	7/4(金) ～ 7/27(日)	21日	308人 (14.7)	コレクションから、高松市に生まれ異なる時期にニューヨークに滞在し、創作活動を行っている三人の作品を紹介。
にしもとひろこ展 枝が1つ浮かんでいる	8/1(金) ～ 8/31(日)	27日	612人 (22.7)	大阪府出身のにしもとひろこの個展。墨汁などを使ったイラストレーションや野花などを用いて、音表現からうまれた自作の話をもとにした派生インスタレーションを展示。
TOKYO SHIBUYA LOVERS PHOTOGRAPHERS meets Takamatsu	9/4(木) ～ 9/28(日)	22日	491人 (22.3)	高松市出身の写真家・所幸則をコアとした、渋谷の街を記録し続ける芸術写真家集団のグループ展。所幸則と、5名の若手参加作家・布施有紀、小島康敬、澄毅、渡部暁、藪乃理子の作品約40点を紹介。
所幸則展 —時間と空間の世界—	10/3(金) ～ 10/29(水)	23日	722人 (31.4)	所幸則の個展を開催。 「SHIBUYA ONE SECOND 前編」完結編を中心に約60点、新シリーズ「アインシュタインロマン」も一部展示。大画面84インチの4Kテレビによる作品紹介やトークショーも開催。
大木裕之展 現代子	11/14(金) ～ 1/18(日)	52日	825人 (15.9)	「現代子(げんだいし)」という造語をテーマとして、大木裕之の個展を開催。モニターによる近年の映像作品やドローイング、ペインティング、インスタレーションなど約50点に

				より大木の過去から現在を紹介。
千葉尚実・HANNA 展 図と地の温度	1/25(日) ～ 3/8(日)	37 日	578 人 (15.6)	香川県出身の若手美術家、千葉尚実と HANNA の二人展。図と地のように対照的なアプローチから、スタイルの異なる二人の作品を紹介。
LIFE LIFE LIFE 高松障がい者アートリンク事業報告展 Vol.2	3/14(土) ～ 3/29(日)	14 日	452 人 (32.3)	高松市内の事業所 6 カ所に対し、絵画や造形、創作ダンスなど多彩なジャンルの 5 組の芸術家をそれぞれ派遣した高松障がい者アートリンク事業の報告展。

※：前年度開催(日数区切り)

□ 常設展 (3期) 開催日数：297日間 入場者数：5,848 人 (1日平均 19.7人)

美術館の所蔵品のうち、テーマを設定して年間3回の入れ替えて展示する。

展覧会名	会 期	日数	入場者数	展 覧 会 の 内 容
※平成 25 年度 第 3 期 版画の彩り	1/18(土) ～ 4/13(日)	12 日	261 人 (21.8)	シルクスクリーン、木版画、リトグラフなどの技法で制作された版画を約 30 点紹介。
平成 26 年度 第 1 期 画家の眼 熊野俊一のデッサン・スケッチ	4/19(土) ～ 7/21(月・祝)	81 日	1,591 人 (19.6)	熊野が見た人物や風景は、どのようなタッチ、表現がされているのか。絵画の基本となるデッサンやスケッチを約 30 点展示。
平成 26 年度 第 2 期 20th Anniversary SHIONOE Collection はじまりをめぐる	7/26(土)～ 11/30(日)	110 日	2,433 人 (22.1)	20 周年の新たなはじまりを記念し、熊野俊一の初期作品を中心に、開館当初に寄託された海外アーティストの作品をあわせた 24 点を展示。
平成 26 年度 第 3 期 20th Anniversary SHIONOE Collection はじまりをめぐる II	12/6(土) ～ 4/19(日)	94 日 (※17 日)	1,563 人 (16.6) (※181 人)	開館 20 周年記念展「はじまりをめぐる」の第 2 弾。コレクションから、熊野俊一が渡欧する以前の初期作品を中心に、国内外アーティストの作品をあわせた約 30 点を紹介。

※：前年度または次年度開催(日数区切り)

□ 美術講座

平成 26 年度では、陶芸教室、風鈴作り教室、ワークショップ等 12 講座を開講した。

ア ワークショップ等

タイトル	開催月日	講 師	内 容	受講者数
------	------	-----	-----	------

安原小学校 訪問ワークショップ 「閉校記念一枚の布に思いを込めよう」	7/14(月) 7/15(火)	及川みのる	閉校・きずな・安原をテーマに、マスキングテープと、手や足を使ったペインティングで、全校児童で1枚の布に思いを込める。	延べ146人 (両日73人)
塩江小学校 訪問ワークショップ 「閉校記念紙窯で陶芸教室」	6/13(金) 7/19(土)	及川みのる	全校児童による陶芸教室。できた作品は、サマーキャンプの日に新聞紙でできた紙窯を用いて校庭で焼成。	延べ74人 (両日37人)
美術館の日ワークショップ 「今日の日を送ろう」	8/2(土)	HANNA	写真をトレーシングペーパーに印刷したものを自由に切り貼りし、文字等と組み合わせて絵はがきをつくる。	30人
澄毅ワークショップ	9/6(土) 11:00～	澄毅	写真に針で穴をあけ、その写真を光に透かしてカメラでもう一度撮影する、澄の制作技法を用いた作品を制作。	8人
TOKYO SHIBUYA LOVERS PHOTOGRAPHERS meets Takamatsu アーティストトーク	9/5(金) 9/6(土) 9/7(日) 9/27(土) 9/28(日)	所幸則 小島康敬 澄毅 藪乃理子 渡部暁	TOKYO SHIBUYA LOVERS PHOTOGRAPHERS meets Takamatsu 展の出品作家によるアーティストトーク。	97人 (9/5 12人 9/6 17人 9/7 13人 9/27 25人 9/28 30人)
指輪ホテル『断食芸人』 @塩江美術館ワークショップ	10/31(金) 18:30～ 20:30	羊屋白玉 SKANK/スカンク (Nibroll)	「断食芸人」の本公演に観客と交じって参加し、出演者と一緒に本公演の一場面をつくる。	6人
ビデオワークショップ	2/1(日) 14:00～ 16:00	HANNA	参加者が持参したカメラを使い、レンズに透明な物を透かして不思議な映像を撮影する。	8人
指でオブジェをつくる	2/15(日) 14:00～ 16:00	千葉尚実	指やその他のものを石膏で型取りし、組み合わせてオブジェをつくる。	6人
千葉尚実・HANNA 展 図と地の温度 ギャラリートーク	3/1(日) 14:00～	千葉尚実 HANNA	各作家の制作秘話や、2人の共同活動などについてのギャラリートーク。	32人
LIFE LIFE LIFE 高松障がい者アートリンク 事業報告展 Vol.2 ガラリートーク	3/14(土) 14:00～ 15:00	宇都宮忍 (yummydance) 岡田毅志 清水直人 千葉尚実	平成26年度にはじまった障がい者アートリンク派遣事業のこれまでの歩みや、エピソードを各作家と施設ごとに発表する。	32人

タイトル	開催月日	講師	内容	受講者数
風鈴づくり教室	8/23(土) 10:00～12:00 14:00～16:00 (8/9より台風で延期)	貴志 勉 (陶芸家)	陶土でオリジナルの風鈴を1人2～3個制作。本年は白い陶土を使い、青・ピンク・黄色で飾りを付けた。作品は乾燥後、素焼き・本焼をして後日お渡しする。	24人 (午前20人 午後4人)
田淵太郎の 陶芸教室	10/11(土) 10/25(土) 11/1(土) 11/22(土) 11/29(土) 12/13(土) (各日10:00～12:30)	田淵 太郎 (陶芸家)	全6回の授業で基礎コースと経験者コースに分かれて陶芸作品を制作する。基礎コースでは基本的な陶芸作品を制作体験し、経験者コースでは講師の指導を受けながら、オリジナル作品を制作。	延べ96人 (各日16人)

ウ 芸術的催し物

音楽コンサートなど他分野におけるアートイベントを開催。

タイトル	開催月日	料金	内容	入場者数
メルヘンライブ	6/1(日) 19:00～ 20:00	500円	Diamondlilyと及川みのるによるコラボレーションライブ。インスタレーションの作品を舞台に「艶子はゆれる」(作詞:及川みのる)をスペイン語で披露。パフォーマンス後はギャラリートークを実施。	76人
にしもとひろこオープニングパフォーマンス	8/2(土) 15:30～ 16:00	無料	展覧会テーマである音表現から生まれた自作物語の、朗読と演奏を組み合わせたパフォーマンス。	50人
写真作品レビュー	9/6(土) 12:00～ 14:00	無料 (入館料必要)	出品作家の4名が、一般から公募した作品を講評する。出品作家や公募者の制作意向を公開。	13人
福原寛(福原流笛方) 演奏&トーク	10/3(金) 18:30～	無料	所幸則の写真作品をスクリーンに投影し、福原寛が笛を演奏するコラボレーションライブ。演奏後には2人によるトークを開催。	18人
杉山武毅ゲストトーク	10/4(土) 14:00～	無料 (入館料必要)	六甲山国際フォトフェスティバル 総合ディレクターの杉山武毅と所幸則によるトーク。	48人
徳澤青弦(チェリスト) 演奏&トーク	10/25(土) 18:30～	無料	所幸則の写真作品をスクリーンに投影し、徳澤青弦がチェロを演奏するコラボレーションライブ。演奏後には、SPゲストのるいママと3人によるトークを開催。	35人

開館 20 周年記念 演劇公演 指輪ホテル「断食芸人」	11/2(日) 18:30～ 11/3(月・祝) 18:00～	一般： 前売 2,500 円 当日 3,000 円 学生： 前売 1,500 円 当日 2,000 円	フランツ・カフカの短編小説『断食芸人』を原作とした物語を、指輪ホテルの羊屋白玉が、命を賭した愛と食欲の物語として演出。東京、高松、札幌の 3 会場で公演。	117 人 (11/2 61 人 11/3 56 人)
開館 20 周年記念 ゲストトーク 能勢伊勢雄×大木裕之	12/20(土) 14:00～ 16:00	無料 (入館料必要)	互いに尊敬しつつこれまでの仕事を見てきた、大木裕之と能勢伊勢雄(写真家、PEPPER LAND 代表)によるディスカッション。	20 人
開館 20 周年記念 ライブ&トーク 工藤冬里×大木裕之	1/17(日) 14:00～	無料 (入館料必要)	音楽家であり陶芸家としても活躍している工藤冬里と、大木裕之によるコラボレーションライブとトーク。	56 人
開館 20 周年記念 「対話する。リンクする。」 藤浩志さんとトークセッション	3/14(土) 15:00～ 16:30	無料 (入館料必要)	作家であり十和田市現代美術館の館長としても活躍している藤浩志と、NPO ハート・アート・おかやま代表の田野智子、出品作家 4 名によるトークセッション。	51 人
開館 20 周年記念 ダンス&音の広場	3/15(日) 3/17(火) 両日 14:00～ 15:00	無料 (入館料必要)	朝日平成園(福祉事業所)と yumydance による創作ダンスと、ほのぼのワークハウス(福祉事業所)と岩本象一による手作り楽器を使った音楽パフォーマンス。	134 人 (3/15 62 人 3/17 72 人)

□その他

ア 貸 館

企画展示室・ホール・陶芸館

場所	行事名	会 期	入場者数	内 容
企画 展示室	戸田由美子×長町 貞夫 写真展 『伝える』	6/22(日)～ 6/29(日) 搬入 6/21 搬出 6/29 15:00～ 7 日間(休館日除く)	213 人 (30.4)	高松市在住の戸田由美子氏撮影による写真展。恩師である長町貞夫氏の作品も合わせた約 30 点を展示。入場料無料。
陶芸館	フラワーアレンジ メント教室	5/21, 28 6/4, 18, 25 7/16 8/20 9/17 10/15 11/19 10 日間 (全日水曜)	40 人 (4.0)	季節のアレンジメント・ブーケ・ギフト用アレンジなどさまざまな作品を作るフラワーアレンジメント教室。

イ 美術館の日【毎年 8 月第 1 土曜日・無料の日】

8月第1土曜日を「美術館の日」と定め、展覧会（企画展：にしもとひろこ展「枝が1つ 浮かんでいる」、常設展：20th Anniversary SHIONOE Collection はじまりをめぐる）の観覧料を無料にしたほか、企画展関連イベント、ワークショップを開催。

- (1) 無料入館者数 52人
- (2) イベント、ワークショップ

タイトル	開催月日	講師	内容	参加者数
にしもとひろこ展 枝が1つ 浮かんでいる オープニングパフォーマンス	8/2(土) 15:30～ 16:00	にしもと ひろこ	展覧会テーマである音表現から生まれた自作物語の、朗読と演奏を組み合わせたパフォーマンス。	50人
ワークショップ 今日の日を送ろう	8/2(土)	HANNA	写真をトレーシングペーパーに印刷し、文字等と組み合わせて絵はがきをつくる。	30人